



9月15日
幾寅小学校の3・4年生による「エジンバラ公の森観察学習」が行われました。

今回は、金山ダム管理所加藤所長から、ダムおよびその周辺について説明を聞いた後、3年生は今年の春の観察と比較して、樹木の成長や様子について観察し、4年生はカメラを手に森の中を散策しながら、そこに生息する樹木や昆虫などを観察し、撮影しました。

エジンバラ公の森公園は、幾寅小学校で10年以上に渡り、観察学習が行われていることから、この子どもたちが森林を体験・学習する森として、「元気の森」と名付けられ、金山ダム管理所の協力により、看板が設置されました。



地域や学校のイベント・行事
などの情報をお寄せください。

カメラレポート



9月14日
敬老の日を前に、一味園で白寿(99歳) 卒寿(90歳) 米寿(88歳) 喜寿(77歳)を迎えられた10名の入所者をお祝いしようと敬老祝典が行われ、白寿を迎えられた上野ヒデさんに、池部町長から祝品が贈られました。

白寿を迎えられた上野ヒデさんは、自らしっかりと口調で、「皆さんにお祝いしてもらってどうもありがとうございます。」とあいさつされ、出席した家族と一緒にくず玉をわってお祝いしました。

池部町長は、「歳はとるのではなく、重ねていくものです。これからも歳を重ねて元気に過ごしてください。」と祝辞を述べました。

同園で白寿を迎えたのは、上野さんで5人目になります。



9月16日
幾寅小学校の1年生13名が一味園を訪れ、出前学芸会を行い、歌や劇などを披露しました。お年寄りの皆さんは、子ども達が来ることを心待ちにしていたようで、子ども達の元気な演技に、終始楽しそうに見ていました。



8月22日
小中学生を対象とした北海道巡回小劇場公演「イキイわくわく音楽会」が幾寅小学校体育館で行われ、音楽を中心に楽しい劇や手品・踊りなどが上演され、児童・生徒の皆さんは大変喜んで鑑賞していました。



8月26日
町および町社会福祉協議会の主催による福祉スポーツ大会が行われました。当日は雨のため町民体育館が会場となりましたが、町内のお年寄りや母子、施設利用者の皆さんが一同に会し、玉入れや輪投げリレーなどの競技を通して交流を深め、楽しい1日を過ごしました。

また、この日は、本町の福祉視察を目的としてナイジェリアから来町した、JICA(国際協力機構)の皆さんも競技に飛び入りで参加しました。代表してあいさつしたスターリンさんは、「国へ帰ってからこのような素晴らしいイベントを実施したい。」と話していました。



8月22日
富良野地区法人会南富良野地区会から地域貢献の一環として、南富良野高校に野球用具が贈呈されました。同会では、この他にもこざくら園や一味園、幾寅野球スポーツ少年団に実用品などが贈呈されました。



9月4日
町子ども会育成連絡協議会が主催する「第6回子ども会スポーツ交流会」が山村広場で行われ、秋晴れに恵まれる中、町内の各子ども会に所属する小中学生約100名が出席して、小学生の部5チーム・混成の部7チームに分かれて、キックベースボール大会で交流を深めました。

競技の結果、小学生の部では幾寅西町子ども会Aチーム、混成の部ではキックの鬼チーム(下金山子ども会)が優勝しました。